

平成19年度事業報告

1. 交流事業

(1) 特別講演会の開催

平成19年5月22日、名古屋港ポートビル4階講堂を会場に開催した。
出席者109人。

内容 「産業観光の盛んな地域の現状について」

須田 寛（東海旅客鉄道株式会社相談役）

(2) 会員交流会の開催

平成19年5月22日、名古屋港ポートビル2階レストランを会場に開催した。関係者25人が参加し、情報交換やさまざまな課題について話し合いが行なわれ交流を深めることができた。

(3) スキルアップ交流会の開催（資料－1参照）

平成19年11月15日・16日の両日、船の科学館を始め7館の参加により、名古屋海洋博物館、名古屋市美術館において実施。名古屋海洋博物館では、普及事業の事例紹介、入館者の増加策・PR方法などの情報交換及び名古屋港の船上見学等を実施、名古屋市美術館では、資料の収集・保存、運営方針、広報活動など広範囲にわたって研修を行った。

2. 情報発信・広報事業

(1) 会員博物館パンフレットの作成（資料－2参照）

収蔵品の有効活用を図るため、当フォーラム会員博物館の概要と貸与可能な収蔵品を記載した「みなとの博物館ネットワーク・フォーラム加盟館概要」を500部作成し、正会員に配付した。

(2) 名古屋港開港100周年記念行事との連携

平成19年7月14日から22日までの9日間名古屋港ポートビルを会場とした「海の総合展」に当フォーラム会員館のチラシ、パンフレット等を展示しPR活動に努めた。この「海の総合展」には、国土交通省中部地方整備局を始め28団体が出展し、期間中67,146人の入場者があり、7月18日には、秋篠宮殿下、妃殿下にもご覧頂きました。

3. ネットワーク形成・支援事業

会員活動への助成事業（資料－3参照）

平成19年6月8日～7月14日に募集し、8月2日に審査。横浜マリ

タイムミュージアム、名古屋海洋博物館、なにわの海の時空館、青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸の4館に対し、総額816,000円を助成した。

4. 会議等

(1) 総会の開催

平成19年5月22日、名古屋港ポートビル4階講堂に40人の参加をえて開催した。

(2) 企画委員会の開催

平成19年12月21日（委員10名出席）

- 議題：
- (1) 役員の改選について
 - (2) 企画委員の改選について
 - (3) 平成19年度事業報告
 - (4) 平成20年度事業計画（案）
 - (5) 事務局の交替について
 - (6) ホームページのリニューアルについて
 - (7) ホームページのリンクについて

(3) 会報の発行

フォーラムの活動を記録する会報4号を発行した。